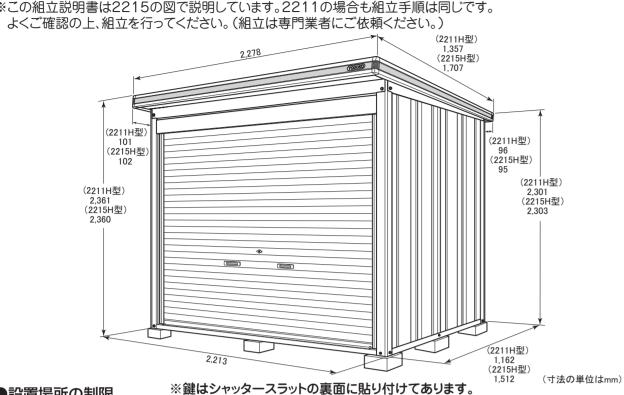
ヨド物置 アルモラャッター

単棟型 《床タイプ》 組立説明書 LOD(U)-2211HF型・2215HF型

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。 組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずご確認ください。 また「取扱説明書」「保証書」は大切な書類ですので、施工完了後、必ずお客様へお渡しください。

※この組立説明書は2215の図で説明しています。2211の場合も組立手順は同じです。



●設置場所の制限

- 1.建物の屋上には設置しないでください。
- 2.バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
- 3.大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。 4.崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
- 5.給湯器の前には設置しないでください。

●施工前の注意点

企注意

- 1.アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。 2.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。
- ※安全のため必ず手袋を着用してください。
- 3.重い部材・梱包の運搬や据付の際は2名以上で行ってください。
- 4.組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。
- 5.風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
- 6.高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。

梱包組合せ表

機種			2211 型	2215型	機	種	2211 型	2215型	
	部品		LO5-0105	LO5-0105	J	未	LM5-0708	LM5-0715	
	上枠前後	一般	LO5-0205	LO5-0205	屋	根	LM5-0913	LM5-0924	
	上作別復	豪雪	LO5-0225	LO5-0225			LM5-1011	LM5-1013	
枠	下枠前後		LO5-0255	LO5-0255	1	壁	LM5-1014	LM5-1014	
	上枠左右		LM5-0302	LM5-0303			LM5-1032	-	
	下枠左右		LM5-0352	LM5-0353	2		LO5-1741	LO5-1741	
柱			LO5-0411	LO5-0411	27	ッター	LO5-1742	LO5-1742	
4+99	一般型		LO5-1467	LO5-1468	相	月板	LM5-1903	LM5-1903	
間柱	豪雪型		LO5-1487	LO5-1488	△= 1	一般型	17	16	
	鼻隠し		LM5-1105	LM5-1105	合計	豪雪型	17	16	
補強	一般型		LM5-0531	LM5-0531					
	豪雪型		LO5-3531	LO5-3531					

期 句 山 寮 主

		相	包内	容 表			
●部品		●下枠左右		●補強		●壁	
LO5-0105 2211	1 · 2215	LM5-0352	2211	LM5-0531	2211 · 2215	LM5-1011	22
部材名	数量	部材名	数量	部材名	数量	部材名	数量
ボルトM6×15(白) 1	70 (9)	ELD 下枠側 A1.5 左	1	ELD もや A-A3.0 DLN	J 1	ELD 壁パネル H-A	1
ボルトM8×21	5 (1)	ELD 下枠側 A1.5 右	1	ELD 床補強 A3.0	1		
ナットM6-16 用	5 (1)					LM5-1013	22
ELD アンカープレート (L)	4	LM5-0353	2215	LO5-3531 2	211 · 2215	部材名	数量
ELD 屋根隙間隠し A	2	部材名	数量	部材名	数量	ELD 壁パネル H-A	3
ELD 屋根隙間隠し B	1	ELD 下枠側 A2.0 左	1	LOD もや D-A3.0U	1		
組立説明書	1	ELD 下枠側 A2.0 右	1	LOD もや E-A3.0UW DLI	J 1	LM5-1014 2	211 · 22
取扱説明書	1			ELD 床補強 A3.0	1	部材名	数量
保証書 5 年	1	●柱				ELD 壁パネル H-A	4
※()内	は予備	LO5-0411 221	11 · 2215	●床			
		部材名	数量	LM5-0708	2211	LM5-1032	22
●上枠前後		LOD 柱前 YK 左	1	部材名	数量	部材名	数量
LO5-0205 2211	1 · 2215	LOD 柱前 YK 右	1	ELD 床板 A1.5	6	ELD 壁パネル H- F	2
部材名	数量	ELD 柱後 H	2				
LOD 上枠前 A3.0	1	LOD 柱前補強カバー YK 左	1	LM5-0715	2215	●シャッター	
ELD 上枠後 A3.0	1	LOD 柱前補強カバー YK 右	1	部材名	数量	LO5-1741 22	211 - 221
				ELD 床板 A2.0	6	部材名	数量
LO5-0225 2211	1 · 2215	●間柱				シャッターシャフト A3.0 <床>	1
部材名	数量	LO5-1467	2211	●屋根		(吊元2個、スラット9枚付)	
LOD 上枠前 A3.0	1	部材名	数量	LM5-0913	2211	LOD シャッターレール YK 左	1
ELD 上枠後 A3.0	1	ELD 間柱側 中 1.5 H	2	部材名	数量	LOD シャッターレール YK 右	1
LOD 上枠前補強 A3.0U	1	ELD 間柱後 H	2	ELD 屋根 (70) A1.5	3	シャッターブラケット 左	1
						シャッターブラケット 右	1
●下枠前後		LO5-1468	2215	LM5-0924	2215	フック棒 L=600mm	1
LO5-0255 2211	1 · 2215	部材名	数量	部材名	数量	LOD 前板 A3.0	1
部材名	数量	ELD 間柱側 中 2.0 H	2	ELD 屋根 (70) A2.0	3		
LOD 下枠前 YK A3.0	1	ELD 間柱後 H	2			LO5-1742 22	211 · 22
ELD 下枠後 A3.0	1					部材名	数量
ELD 床押え A3.0	2	LO5-1487	2211			外錠付スラット A3.0 <床>	,
		部材名	数量			(スラット 14 枚、	1
●上枠左右		LOD 間柱側 U 中 1.5H	2			外錠付スラット 1 枚)	
LM5-0302	2211	ELD 間柱後 H	2			水切り付スラット A3.0 〈床	>
部材名	数量					(スラット9枚、	´ 1
ELD 上枠左 A1.5	1	LO5-1488	2215			手掛け付スラット1枚)	
ELD 上枠右 A1.5	1	部材名	数量				
		LOD 間柱側 U 中 2.0H	2			●棚板	
LM5-0303	2215	ELD 間柱後 H	2			LM5-1903 22	211 - 22
部材名	数量					部材名	数量
	4	●自座Ⅰ					2

○部材名称にはA1.5、A2.0、A3.0等の長さを示す記号がついた部材がありますが、 説明書文中では省略しております。 ○梱包番号の右側の数字は使用機種を示しています。

●施工時の注意点

- 1.まず御注文通りの商品かどうかを梱包組合せ表・梱包内容表にて確認してください。
- 2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立してください。 3.部材名称の左·右は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。

※シャッターの部材名称は室内側から見ての左右となりますので間違えないように取り付けてください。

- 4.部材の組立は、ボルトの孔に合わせて組立てください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの 孔位置を合わせてください。 5.組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。
- 6.シャッター部材の取付けについては各工程に注意事項を記載しておりますので、よくご確認の上、組立を行ってください。

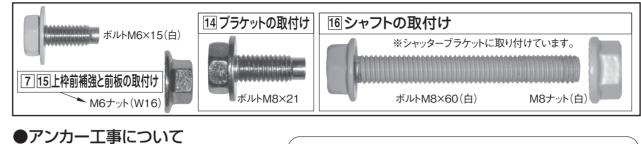
●基礎工事に必要なもの(市販品をご準備ください。)

- ・コンクリートブロック 個数は①基礎施工を参照ください。
- (幅19cm (39cm) ×長さ19cm×厚さ10cmが適当です。)
- ・コンクリート(サイズは下図の穴サイズをご参照ください。)※土の上に設置する場合に必要です。 ・芯棒打ち込み式アンカー (M12×70以上) 4本※コンクリート床の上に設置する場合に必要です。

●組立に必要なもの(事前にご準備ください。)

・軍手 · 水準器 ・ 脚立 ・ M6・ M8 ボルト・アンカーボルトの締結用のスパナまたは モンキー、ペンチ等工具、サゲフリ

●使用ビス一覧(各工程の使用ボルト数に特に記載がない場合は、M6×15(白)を使用します。)



アンカー工事は設置場所によって下図 のような方法があります。強風による転 倒防止のため、必ず行ってください。

50mm ×

穴サイズ(タテ·ヨコ×深さ)

2211 350□×350(mm)

2215 300 × 300 (mm)

内アンカーにする場合はオプションの「内アンカ を使って内アンカーの工事はしないでください。

下枠前

コンクリートブロック

内アンカーにする場合は、

注意 設置位置が変わります。

《土の上に設置する場合》 《コンクリート床の上に設置する場合》 オールアンカー等、市販の芯棒打ち込み 4隅に穴を掘り(下図参照)、施工後にコ ンクリートを流し込んでアンカープレー 式アンカー (M12-70以上で)で固定して ト(L)を固定します。 ください。 アンカープレートし 方式を基本として 説明しております。 コンクリートブロック、 コンクリート・ ※組立て後に打ち込み

アンカープレート

/1番上の孔を)

、使用します)

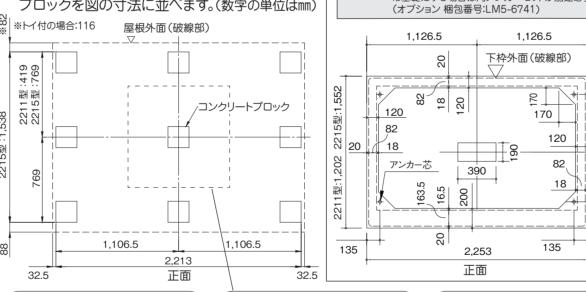
⚠注意 強風地、寒冷地等に設置する場合、現地の実情(基準風速・凍上による不陸など)にあわせて設計・施工してください。

1 基礎施工 (詳細図面は当社のホームページのデータダウンロードコーナーより入手ください。)

(参考) 布基礎の場合 ①設置場所の地ならし、地固めを行います。 ▲注意 この組立説明書はコンクリートプロックを用いて 基礎施工を行った場合について説明しております。 布基礎にする場合は内アンカーセットが別途必要です。 ②水準器を使って水平になるようにコンクリート ブロックを図の寸法に並べます。(数字の単位はmm)

基礎の水平が出ていな

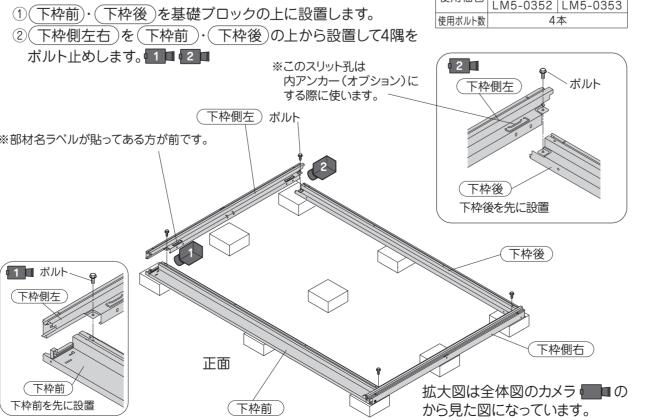
注意 はと以下のような不具

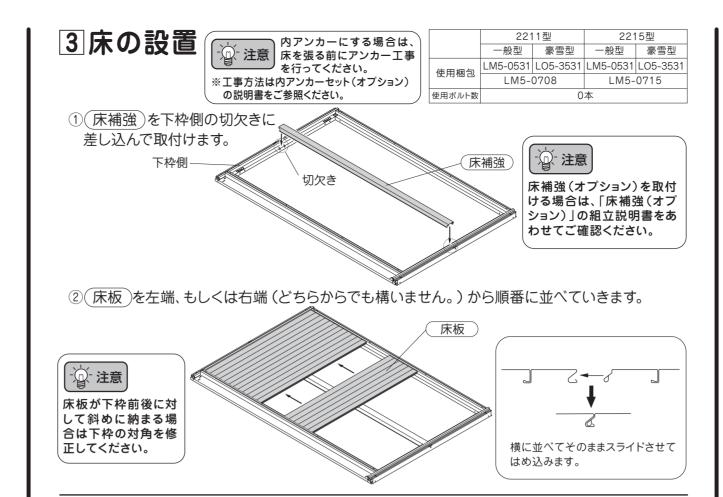


合が出てきます。 ・壁パネルが入らない・シャッターが スムーズに動かない。・鍵が掛からない。 ・たにご確認ください。			セット(オプシ ご説明書を先
2 下枠の組立 ① 下枠前・下枠後 を基礎ブロックの上に設置します。 ② (下枠側左右)を(下枠前)・(下枠後)の上から設置して4隅を	使用梱包使用ポルト数	LM5-0352	2215型 0255 LM5-0353 本
ボルト止めします。 1 2 ※このスリット孔は 内アンカー(オプション)に する際に使います。	下村		ボルト
下枠側左 ボルト ※部材名ラベルが貼ってある方が前です。			

床補強(オプション)を

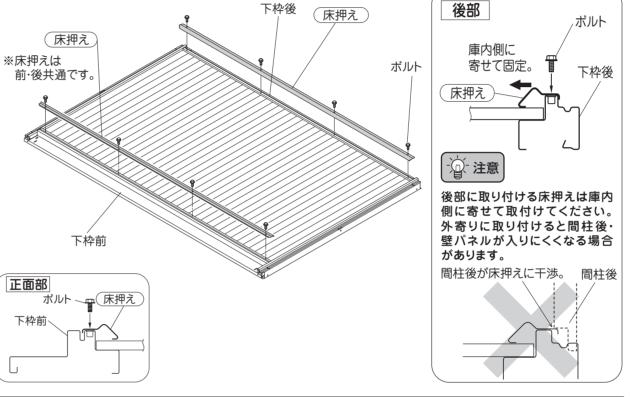
注意 取付ける場合は、破線





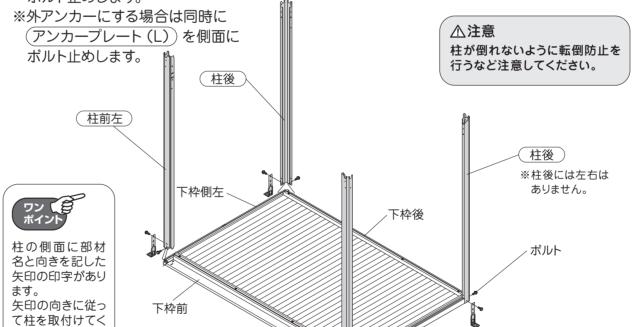


① 床押え を下枠前・下枠後に取付けます。



5柱の取付け

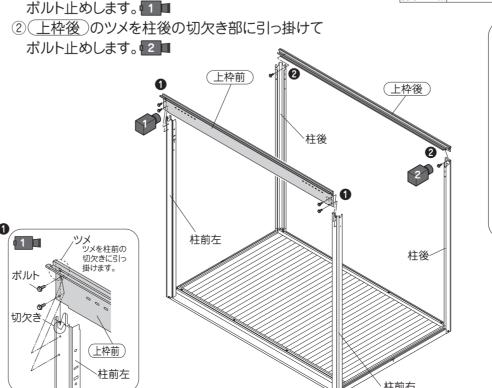
(1)(柱前左右)・(柱後)を下枠の4隅の切欠き孔に差し込んで ボルト止めします。



6上枠前後の取付け

ださい。

①上枠前のツメを柱前の切欠き部に引っ掛けて ボルト止めします。



2211型 2215型 2211型 2215型 一般型 豪雪型 使用梱包 LO5-0205 LO5-0225

上枠前は図のように

柱前左右の室内側の

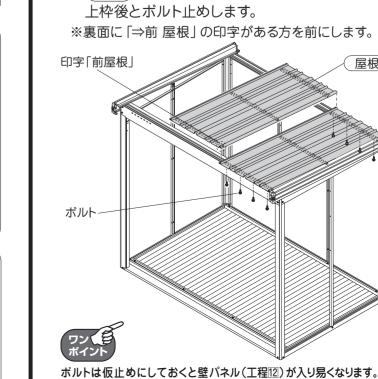
突起に引っ掛けてから

片側ずつ載せると施工 が楽になります。

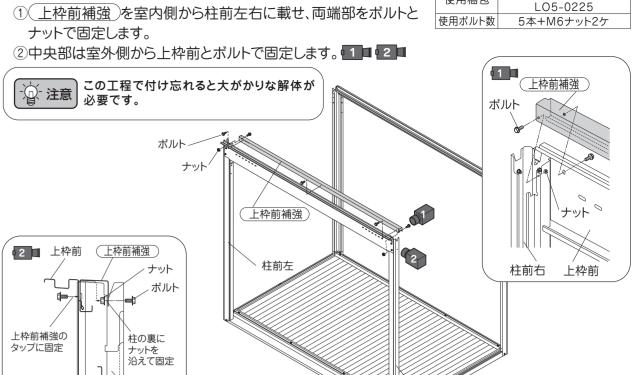
切欠きに引っ掛け ます。

上枠後

2



7上枠前補強の取付け ●豪雪型の場合



8上枠左右の取付け

ツメが正しく引っ掛っている

ことを確認してからボルトで 固定してください。

ツメが正しく引っ掛っている

ことを確認してからボルトで

固定してください。

ボルト

柱前左一

2211型 2215型

LO5-0255

8本

2211型 2215型

LO5-0105

LO5-0411

使用梱包

使用ボルト数

使用梱包

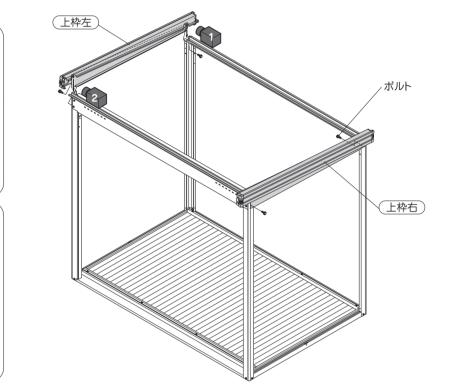
使用ボルト数

柱前右

①(上枠左)・(上枠右)を柱に取付けます。 1 2 2

2211型 2215型 使用梱包 LM5-0302 LM5-0303 使用ボルト数

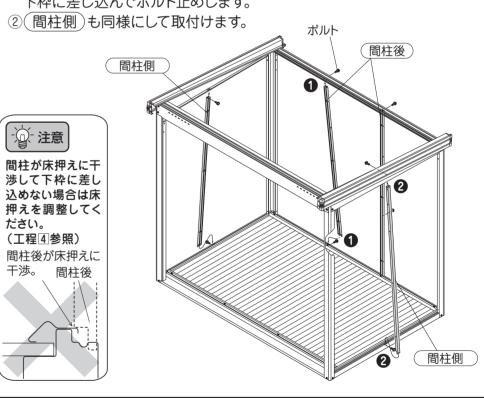
豪雪型

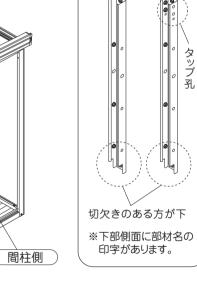


9間柱側・後の取付け

①(間柱後)の上端を上枠後に差し込み次に下端を 下枠に差し込んでボルト止めします。

2211型 2215型 一般型 | 豪雪型 | 一般型 | 豪雪型 使用梱包 LO5-1467 LO5-1487 LO5-1468 LO5-1488 使用ボルト数





間柱後)【間柱側

2211型 2215型

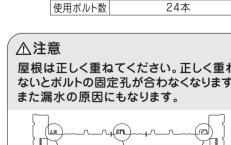
使用梱包 LM5-0913 LM5-0924

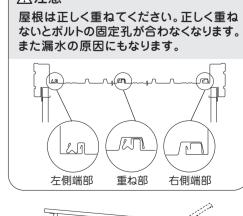
10屋根の取付け

① 屋根)を右端から順番に載せて上枠前・



仮止めした場合は壁パネル取付け後(工程位)に本締めしてください。

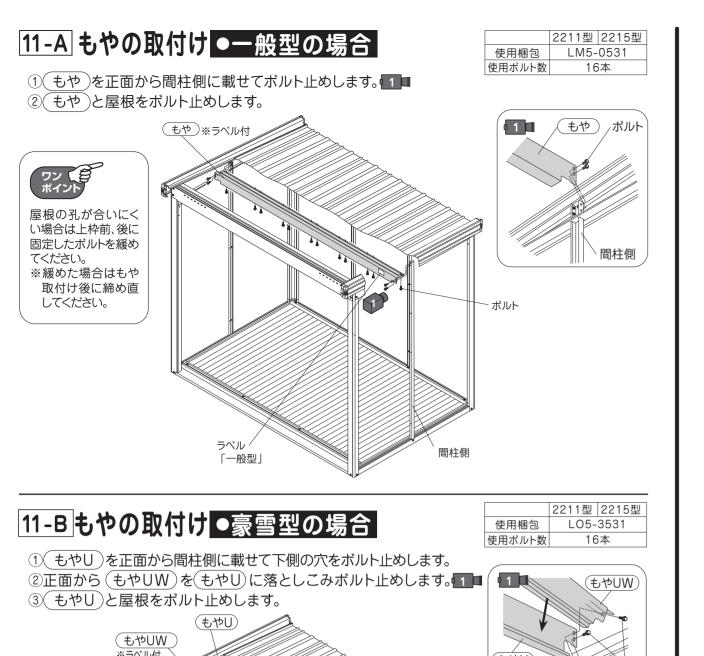


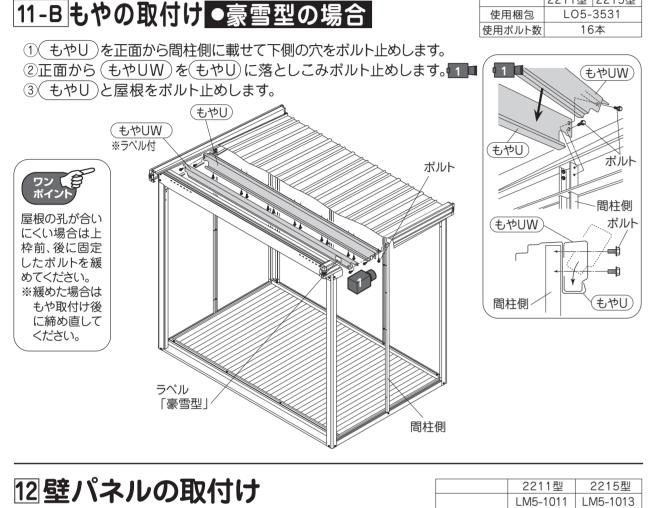




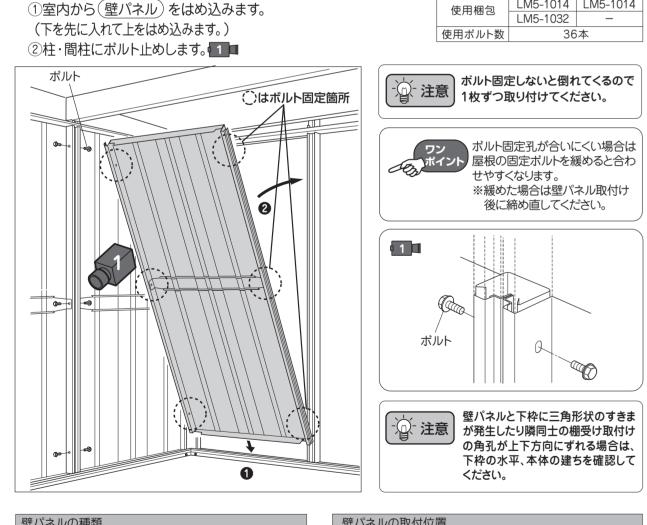


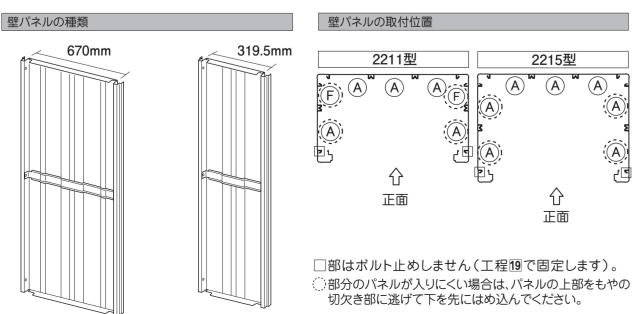
庫内から屋根を 載せてください。

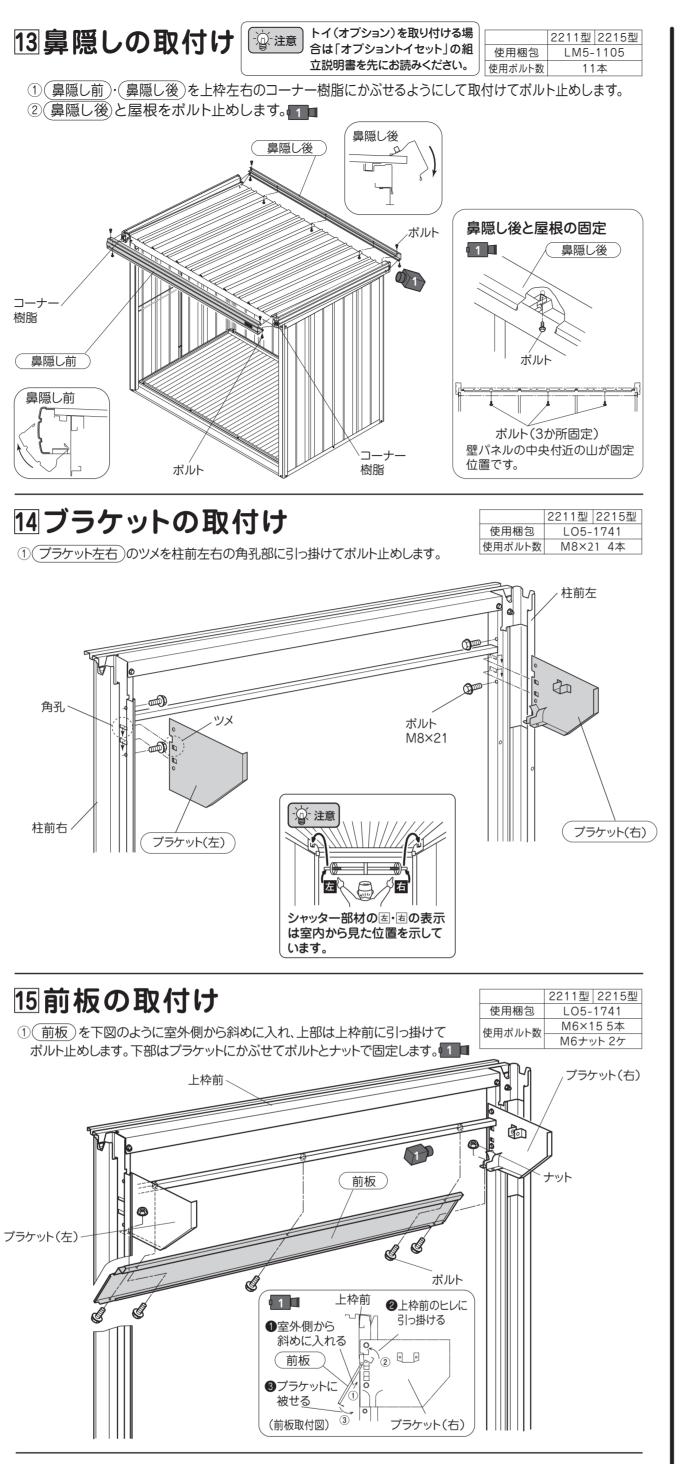


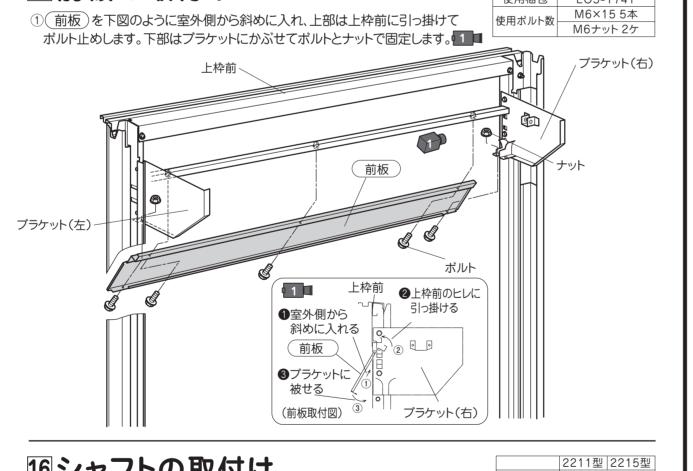


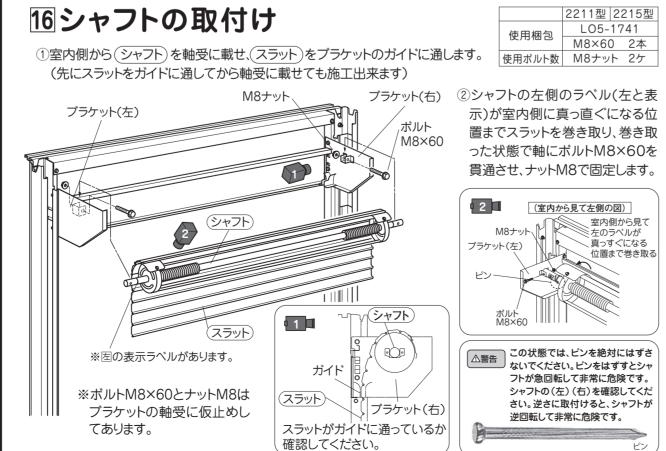
LM5-1014 LM5-1014

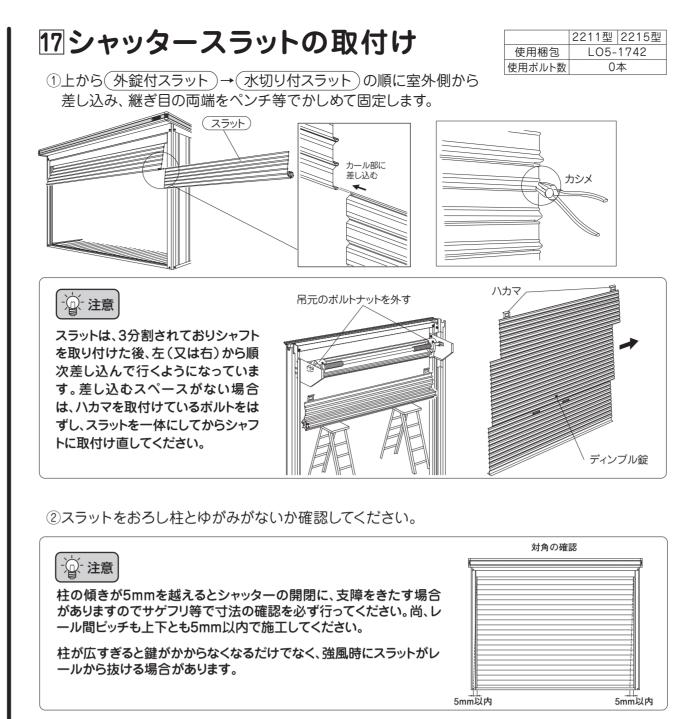


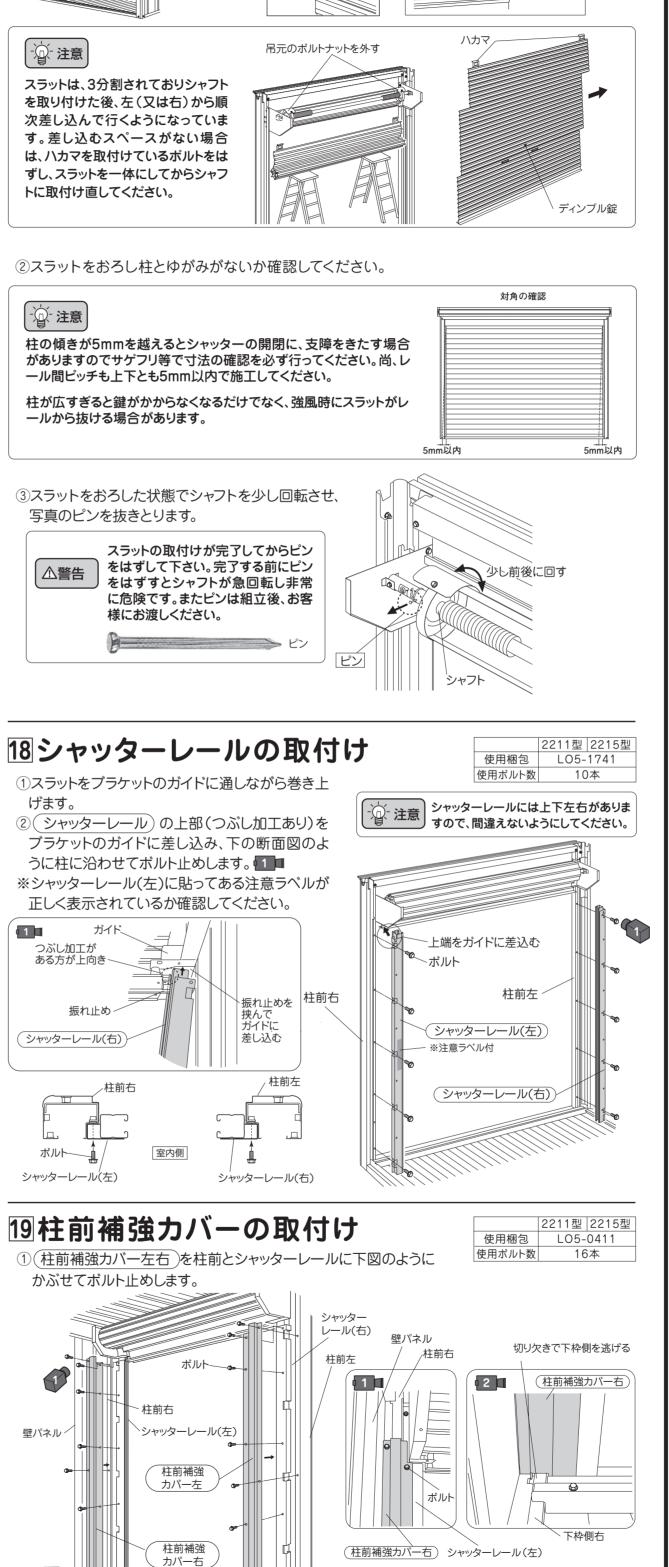










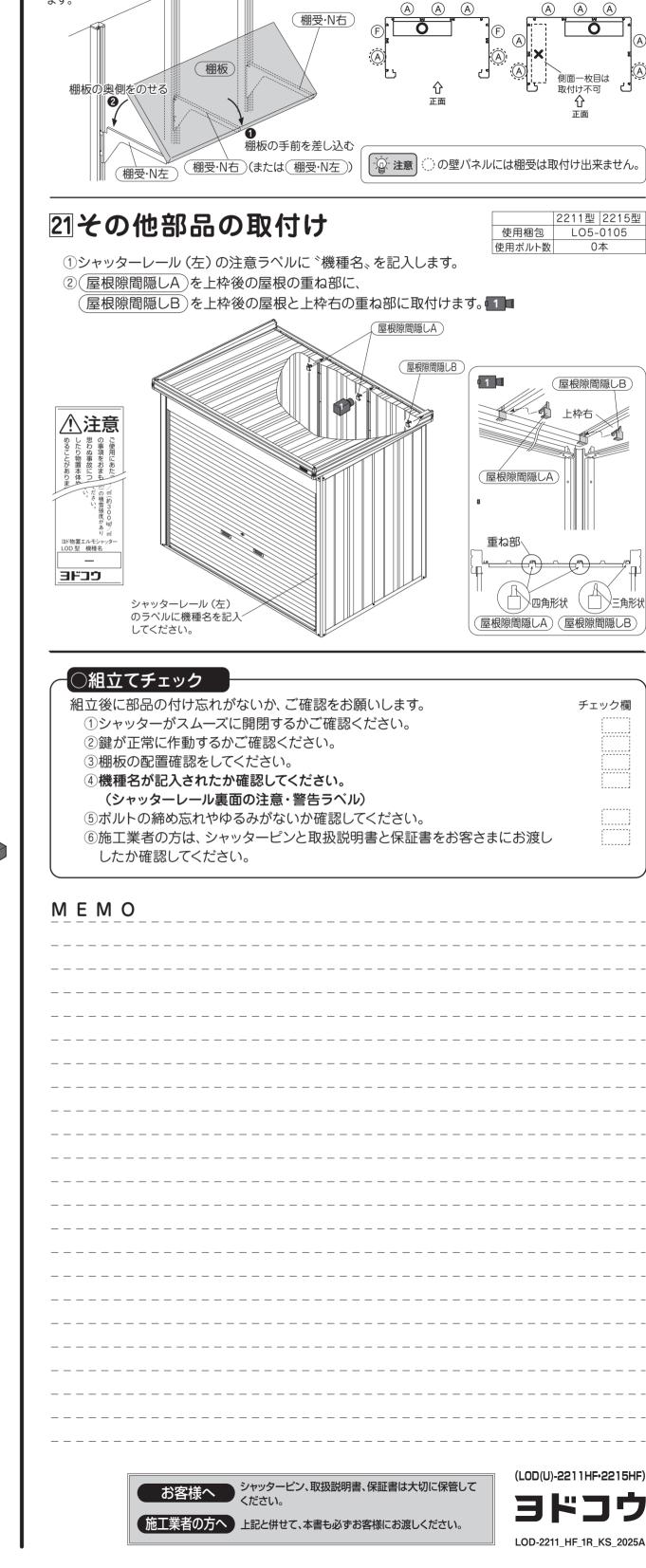


柱前右、

柱前左

(柱前補強カバー左

ボルト〜



①(棚受)を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。

②(棚板)を棚受の先端に差し込んでから取付けます。

差し込みます。(棚受・N左)

(標準で棚板A2.0が2枚付いています。)

下のツメを差し込み角孔の

下端まで棚受を押し下げ

ます。

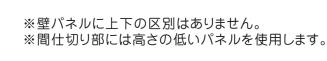
使用梱包 LM5-1903

棚受·N右

使用ボルト数

棚板取付け例

棚受·N左



壁パネルF

壁パネルA